都市再生整備計画

宝積寺駅周辺地区(第7回変更)

たちぎ たかねざわまち 高根沢町

令和5年12月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	
都市再生整備計画事業	
まちなかウォーカブル推進事業	

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	高根沢町	地区名	宝積寺駅周辺地区			面積	63.2 ha
計画期間	平成 30	年度 ~	令和 4	年度	交付期間	平成	30 年度 ~ 令和	4	年度

日標

大目標: 定住と交流を促進する暮らしやすく魅力あるまちづくり

目標1:居住を促進する安全・安心で暮らしやすい居住環境の形成

目標2:便利で円滑な移動環境の形成

目標3:交流を促進する魅力あるまちづくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

高根沢町は栃木県の中心から南東部に位置し、県庁所在地の宇都宮市に隣接している。町内全域が都市計画区域となっており、宝積寺駅およびその周辺の中心市街地からなる市街化区域と豊かな自然に恵まれた市街化調整区域に分かれている。 市街化区域内では高根沢町で施行中の宝積寺駅西第一土地区画整理事業、ならびに平成29年5月に換地処分となった宝積寺中坂上土地区画整理事業が駅に東とけと西に位置しており、潜在的な宅地需要が高いと考えられるにも関わらず、高根沢町の 人口は平成21年31,046人をピークに減少へと転じ、平成29年4月現在では29,714人となっている。そのため、高根沢町では人口減少の抑制に向けた定住環境づくりと西に位置しており、潜在的な宅地需要が高いて、「高根沢町地域経営計画」及び 「高根沢町総合戦略」を策定し、さらに、定住を促進する居住環境づくりや、それらの基盤となる面的整備や道路整備の方針については「高根沢町都市計画マスターブラン」を策定している。

そういった状況の中で、本計画区域内の宝積寺駅及び宝積寺駅西第一土地区画整理事業施行地内は公共交通の利用環境を備えた定住の場として、今後の町の人口維持や活力とにぎわいに向け重要な役割を担っており、特に、宝積寺駅東口周辺 においてはまちづくり交付金(平成16~20年度)により整備された広場や駅舎等があり、施設を活用したライブ活動やイベント等によるにぎわいと交流、アクセシビリティの高い環境づくりなどに活用されている。また、宝積寺駅西第一土地区画整理事業においても、道路や公園等の都市基盤整備はもとより、上下水道事業と連携した雨水幹線整備事業により、安全・安心に暮らせる良好な定住の場としての整備を進めており、定住を促進する基盤としての環境づくりを進めている。

理題

町の都市活動や生活を支える市街地として、次の課題への対応を図りながら、少子高齢社会でも暮らしやすく魅力あるまちづくりを進める必要がある。

- ・土地利用の課題: 市街化区域内の都市的土地利用の促進が必要である。また人口規模維持・人口構造の変化に対応するための都市機能・都市環境づくり等の充実に向けた対応を図る必要がある。
- ・都市施設や交通の課題:広域的な幹線道路へのアクセス確保や生活道路の整備など、移動しやすい環境づくりに向けた対応が必要である。また、駅へのアクセス道路や公共交通の利用環境をいっそう向上させることにより、超高齢社会においても誰もが移動しやすい環境や駅を中心にした利便性が高く暮らしやすいコンパクトシティ形成のための対応が必要である。
- ・市街地開発事業の課題:面整備事業と新たな整備による計画的な市街地形成など、定住促進や暮らしやすい生活環境づくりに向けた対応が必要である。宝積寺地区の主要な商業エリアにおいては町民の生活を支える機能の充実や活性化等に向けた対応が必要である。

将来ビジョン(中長期)

【高根沢町地域経営計画】

- まちづくりの基本理念:希望の持てるまちを後世に引き継いでいく
- キャッチフレーズ:くらし 高まる たかねざわ
- ・住環境整備:市街地については、住みやすいまちづくりの実現に向けて計画的に道路・公園・住宅地などの整備を推進。地域コミュニティの一つとなる中心市街地(宝積寺駅・ちょっ蔵広場周辺)については新たな活性化策を検討。

【高根沢町総合戦略】

- ・姿1:地域コミュニティの再編・再構築(地域コミュニティの拠点づくり等)
- 姿2: 土地利用の見直し(市街地利用の高度化、市街地整備事業の推進等)
- · 姿3: 就労機会の拡大(「ちょっ蔵広場」を核とした各種イベント開催)
- 姿4: 定住人口増加に向けた施策の展開(公共施設の適正配置等)

【高根沢町都市計画マスタープラン】

- まちづくりのテーマ:定住・活力 まちが高まるたかねざわ
- 西部台地地区重点事業:面的整備地区のまちづくり、中心市街地の活性化、市街地の定住環境向上等

日標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
人口定着	Д	エリア内の居住者数	安全・便利で暮らしやすい環境整備により定住人口の増加に寄与 する。	1,195	H29	1,325	R4
駅へのアクセス環境の満足度	%	現に対する満足度	アンケート調査における宝積寺駅へ徒歩や自転車で行きやすい 環境に対する満足度の増加により、安全・便利に公共交通を利用 できる暮らしやすい生活環境の形成に寄与する。	53.91	H29	70.00	R4
憩いと交流の環境の満足度	%	アンケート調査による身近な公園や憩いと交流の環境に対する満足度	アンケート調査における公園に対する満足割合の増加により、身近に憩いと交流の場が整備された魅力ある生活環境の形成に寄与する。	43.75	H29	56.00	R4

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1:居住を促進する安全・安心で暮らしやすいまちづくり ・宝積寺駅の西側において、現在、宝積寺駅西第一土地区画整理事業を推進しており、暮らしやすい住宅地づくりを推進している。今後も地区内の道路・公園等の整備をはじめとする事業促進により利便性の高い住宅地を供給し、人口の定住を図っていく。 ・宝積寺駅の駐輪場を整備し、市街地において公共交通を利用しやすい環境を形成し、定住の場としての移動環境向上を図る。	 基幹事業:公園(街区公園2号、街区公園3号) 基幹事業:地域生活基盤整備(宝積寺駅東第1駐輪場、宝積寺駅東第2駐輪場) 関連事業:土地区画整理事業(高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業) 関連事業:高根沢町公共下水道事業(宝積寺処理区)
整備方針2:便利で円滑な移動環境の形成 ・町道及び区画道路の整備により、便利で円滑な移動環境の形成を図る。 ・宝積寺駅においては橋上化と東口駅前広場、平成20年の東西自由通路の整備完了により公共交通拠点としての機能が大きく向上している。こうした利用 環境をさらに向上させるため、駅周辺において駐輪場を整備し、駅を中心とする利便性の高い市街地環境の実現を図る。	基幹事業:道路(町道375号線、区画道路6-23号線、区画道路4-1号線)基幹事業:地域生活基盤整備(宝積寺駅東第1駐輪場、宝積寺駅東第2駐輪場)
整備方針3:交流を促進する魅力あるまちづくり - 身近な街区公園の整備により、日常における憩いや交流の場の確保を図る。 - 駅駐輪場を整備することで利用環境の改善を図り、駅前広場イベント等の交流促進を図る。	基幹事業:公園(街区公園2号、街区公園3号)基幹事業:地域生活基盤整備(宝積寺駅東第1駐輪場、宝積寺駅東第2駐輪場)関連事業:駅前広場イベント

その他

- ・1上地区画整理事業地区(高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業)における道路整備により、道路が避難路や延焼防止などの防災機能を確保し、安全な生活環境づくりを図る。 ・『高根沢町景観計画』『高根沢町景観条例』の運用により、良好な景観形成に対する意識の向上や市街地における良好な景観形成を実践していけるよう努める。

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象	京事業費 3	95.5	交付限度額	15	8.2	国	費率	(0.4						
Λ - #		-								•			(金額の単	単位は百万円)	
事業					40.48	(参考)	事業期間	▼付期間	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象	費用便益
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模		終了年度		終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費	B/C
道路		町道375号線	高根沢町	直	593m			H31	R4	250.5	250.5	250.5		250.5	
道路		区画道路6-23号線	高根沢町	直	37m			H30	H30	3.7	3.7	3.7		3.7	
道路		区画道路4-1号線	高根沢町	直	34m			H30	H30	5.0	5,0	5.0		5.0	
公園		街区公園2号	高根沢町	直	2,200m²			R2	R4	47.0	47.0	47.0		47.0	
公園		街区公園3号	高根沢町	直	3,000 m			R2	R4	33.8	33.8	33.8		33.8	
下水道			1.27 12.07 1		-,										
	利用システム														
地域生活基		宝積寺駅東第1駐輪場	高根沢町	直	270m²			H31	R2	19,5	19.5	19,5		19,5	
也域生活基		宝積寺駅東第2駐輪場	高根沢町	直	680m²			H30	H31	36.0	36.0	36.0		36.0	
高質空間形			IN INVICE		000111			1100	1101	00.0	00.0	00.0		00.0	
高次都市施															
中心拠点誘															
	点誘導施設														
主活拠点誘						+		+	1				 		-
	拠点誘導施設														
	活用事業(高次都市施設)														
上地区画整:															
†街地再開:															
主宅街区整															
	-環境整備事業			-											
夏艮建梁物	等整備事業			-											
主空市街地	拠点開発型														
総合整備	沿道等整備型														
事業	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境															
住宅地区改															
都心共同住:	宅供給事業														
公営住宅等	整備														
都市再生住	宅等整備														
防災街区整	備事業														
合計										395.5	395.5	395.5	0.0	395.5	
事業(継続は	地区の場合のみ記載)					(会表)	事業期間	大人物則	内事業期間	/ /** \^/					-
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	(参考)全体	交付期間内	74 - 44 - 47 - 17	74 8 4 10 /	交付対象	
	柳須日			-		用知牛皮	於「牛皮	用知牛及	於丁午及	事業費	事業費	フら目貝担分	うち民負担分	事業費	-
也域創造				1											-
支援事業									-						1
**** m==															-
事業活用調 査					-	1	-	1	 			1			-
						-		1	-						
まちづくり活				-											
助推進事業	:			-	-			-	-				_		-
合計										0		0 0		_	…в
)関連事業													合計(A+B)	395.5	1
/ 因廷尹未	<u>事業</u>	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模			เかに(0)			期間	全体事業費	1		
	*****			/// B B // 10	7),17	直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	工作于木具			
	積寺駅西第一土地区画整理事業	宝積寺駅西第一地区	高根沢町						-						
	共下水道事業	宝積寺処理区	高根沢町												
駅前広場イク	ベント	宝積寺駅前広場	高根沢町]		
合計				1	·			1				0			

市町村決定計画及び市町村施行国道等事業に関する事項

-			 	 	 	
市町村	寸決定記	計画				

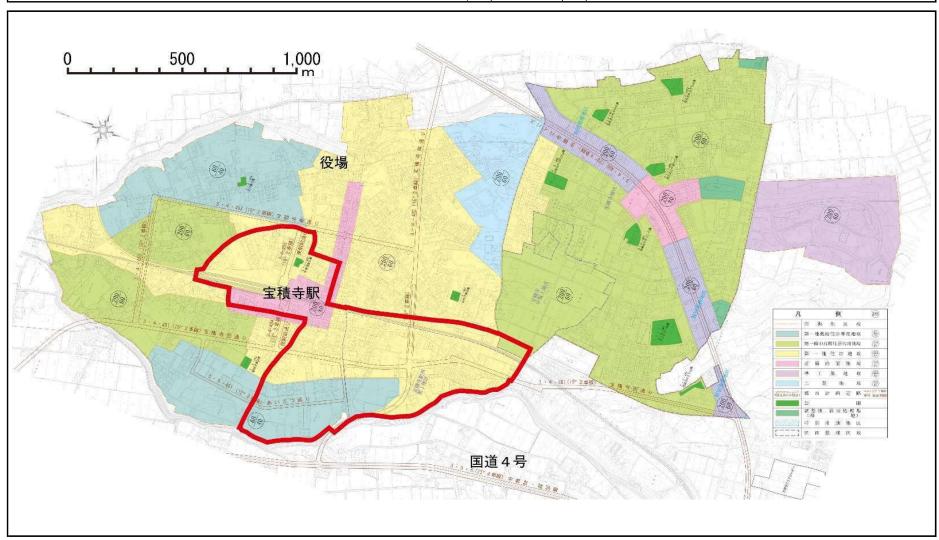
市町村決定計画	市町村決定計画 ※該当がない場合は本シートをつける必要はない											
都市施設及び市街地 開発事業の種類	決定/変更	名称	その他必要な事項			都市計画の決定又は 変更の期限						
土地区画整理事業	決定	高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業	業									

市町村施行国道等事業

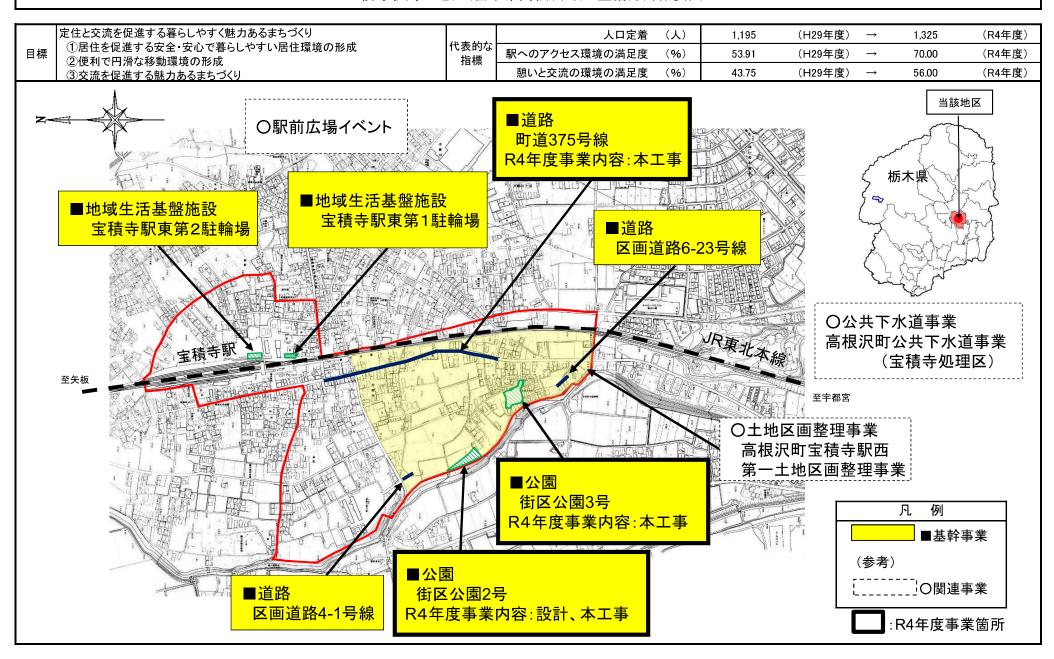
道路の種類	路線名	新設又は改築の内容

都市再生整備計画の区域

宝積寺駅周辺地区(栃木県高根沢町)	面積	63.2 ha	区域	大字宝積寺の一部
-------------------	----	---------	----	----------



宝積寺駅周辺地区(栃木県高根沢町) 整備方針概要図

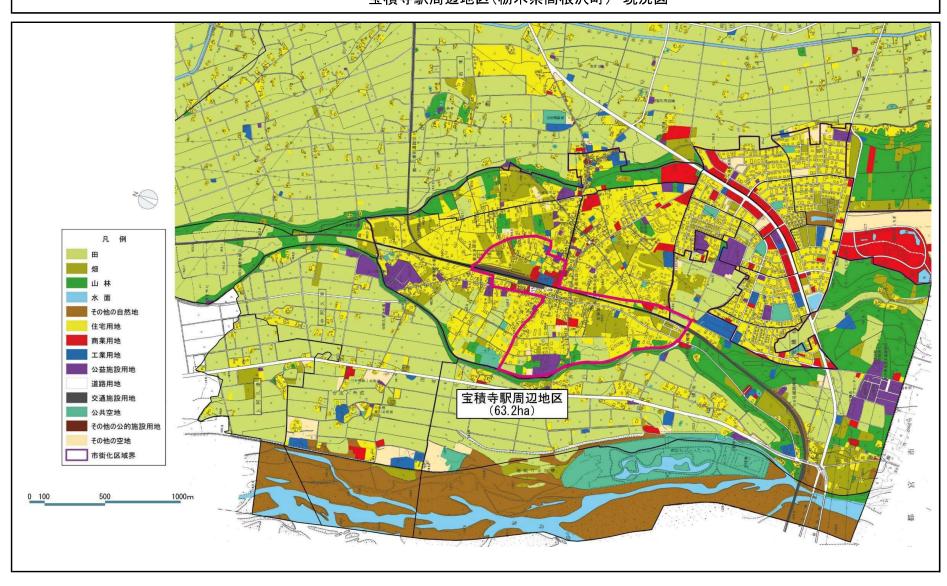


都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

宝積寺駅周辺地区 (栃木県高根沢町)

宝積寺駅周辺地区(栃木県高根沢町) 現況図



要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	158.2 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	232,648.0 百万円	X≦Yゆえ、	本計画における交付限度額	158.2 百万円
-------------------------------	-----------	-----------------------	---------------	--------	--------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

			2,528,0	00				442400		主宅施設	T	0	
施設の上	-限整備水準			_	公:	共施設の現況整備水準			3	建設予定戸数(戸)	超高層		4
区域面積	ŧ(m²)		6,320,0	00	0	整備水準が明らかになって	いる類似市街地等	からの推定			一般		
		区域の面積が10ha未満の地	!区 0.5		Т	推定現況整備水準(小数第	2位まで)	0.07			合計	0	4
当該区域の特性に		区域の面積がTuna未満の地	0.0	۷		推定公共施設面積(m³)		442400	₹	票準整備費(円/戸)	超高層	一般	1
応じて国		最近の国勢調査の結果による。	人口集中地 0.4	5		_				北海道特別地区	41,310,000	33,500,000	1
土交通大 臣が定め		区内	0.4	3		個別公共施設の積み上げ				北海道一般地区	38,190,000	30,990,000	
る割合		その他の地域	0.4	0			面積(m²)	割合		特別地区	49,120,000	35,690,000	
	U	との一座の元色域	0.4			道路		-		大都市地区	37,170,000	30,180,000	
						公園		-		多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000	
						広場		-		奄美地区	39,520,000	35,640,000	
			200,1	00		緑地		-		沖縄地区	30,280,000	30,280,000	
立面積あた	-りの標準的な	は用地費				公共施設合計	0	0		一般地区	33,700,000	28,640,000	1
標準地点	i数			0			'		-		-		_
公示価格	トの平均値(円	∄/m³)	41,7	00	Cn	を考慮しない場合の交付限層	隻額(Y1)	232648 百万円	ī	市街地再開発事業による	施設建築物	0	
立面積あた	-りの標準的な	な補償費	•		_				ħ	施設建築物の延べ面積(n ⁱ)		Ī
当該区域	【内の戸数密』	度(戸/㎡)	0.0	01					†	票準共同施設整備費(円	/ m 1)	132,000	1
標準補償	費(円/戸)		44,000,0	00				0	_			•	_
,			•			下水道		0 円	Ē	電線共同溝等		0	
						区域面積(㎡)		6,320,000	ī	電線共同溝等延長(m)			I
			23,0	00		うち現況の供用済	み区域面積(m))		₹	票準整備費(円/m)		680,000	1
-			-			標準整備費(円/㎡)		3,600					_
						_				人工地盤		0]
				0		地域交流センター等の公益施	設(建築物)	0 円		人工地盤の延べ面積(m ²)	l		I
づくり交付	寸金とは別に[国庫補助事業等により整備する旅		<u> </u>		上限床面積(㎡)		9,400	<u> </u>	票準整備費(円/m²)		5,300,000	l
施設名(章	事業名)	面積(㎡)	国庫補助事業費等(百万円			標準整備費(円/㎡)		421,700	T t	協議して額を定める大規	莫構造物等	0	F
						調整池		0 円		大規模構造物等	協議状況	整備費(円)	I
						調整池の容積(m³) 標準整備費(円/m³)		140.000					ł
					_	7							1
						河川 河川整備延長(m)		0 円	L				4
合計			0	0		標準整備費(円/m)		3,700,000	Cnを	考慮した場合の交付限度	[額(Y2)	232648	3 [
		による限度額算定											_
L云頁本型	<u> </u>	<u>金></u> 基幹事業(A)	395	.5 百万円)式] α 1=4(A+B)/5=		316	<u> </u>	要綱第Ⅲ編イ−10−(1) 3)	式の適用[提案事]	業2割拡充〕	
対象事業	美費	提案事業(B)	(0.0 百万円	[2)式] α 2=10A/9=		439		平成20年度二次補正予算	の執行		
		合計	398	5 百万円	_	交付限度額(X)		158.2 百万円		更綱第Ⅲ編イ−10−(1) 4) 更綱第Ⅲ編イ−10−(1) 5)			

交付限度額算定表(その2)

要綱第皿編イ-10-(1)/	こ掲げる式による限度額算定((詳細)				
※水色のセルに事業費等	「必要事項を入力して下さい。(百万円草	<i>道位)</i>				単位:百万円
〇交付対象事業費(必ず)	<i>入力</i>)	(百万円)			(百万円)	
	基幹事業合計(A)	395.500 A	(事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	158.200 ①	(国費)
交付対象事業費	提案事業合計(B)	0.000 B	(事業費) _	2)式で求まる額(5/9*A)	219.722 ②	(国費)
	合計(A+B)	395.500	(事業費) ̄	上記①、②の小さい方		
	提案事業割合(B/(A+B))	0.000		国費率(③÷(A+B))	0.400 ④	(国費率)
				-		
〇拡充の有無						
	ち <i>、いずれかの拡充がある場合は、該</i> :	<u>当する欄にのを記</u> ノ				
・3)式の適用〔提案事業				⇒ 3)式で求まる額(5/8*A)		(国費)
•平成20年度二次補正			(選択)	3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	158.200 6	(国費)
•4)式の適用[中活等の	045%拡充〕		(選択)	3)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400 ⑦	(国費率)
		·		-		
〇拡充がある場合の事業						
	の執行がある場合及び4)式の適用がる	<u>ある場合は、以下</u> だ				
平成20年度二次補正		A'	(事業費)	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	158.200 8	(国費)
の執行がある場合	補正予算の執行額		(国費) _	執行額を足した額	158.200 9	(国費)
	-		_	補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	158.200 ①	(国費)
				補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400 ①	(国費率)
	計画の認定等の年度末までの執行	F	(事業費)	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400 ①	(国費率)
	適用対象となる交付対象事業費	0.000	(事業費)			
4)式の適用を受ける	適用対象となる基幹事業合計(A")	A	´(事業費) __	適用対象事業費から求まる限度額	0.000 (3)	(国費)
場合	適用対象となる提案事業合計(B")	B	'(事業費) ⁼	適用後の国費率(③÷(A"+B"))	#DIV/0! (14)	(国費率)
	適用対象事業のうち翌年度以降の			4) 尤其用络鱼阴蓝红须虫与鱼头口		
	執行事業費(H)	H	(事業費)	4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0! 15	(国質)
※4)式の適用を受ける場	合で、経過措置を適用しない場合(H21以	降新規地区)				
				拡充も考慮した交付限度額	158.200 16	(国費)
〇交付限度額、国費率の2	算出					
	六八七名 古 类	005.5	(古光井)	交付要綱第5に基づく交付限度額	1500	(日本)
	交付対象事業費(A+B)	395.5	(事業費)	(⑯を1万円の位を切り捨て)	158.2	(国費)
	•			国費率	0.400 18	(国費率)
					<u> </u>	

 			1			A =======	A ======	A # /
事業細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成30年度	平成31年度	令和2年度 	令和3年度	令和4年度
道路	町道375号線	高根沢町	250.5		14.5	33.0	96.0	10
道路	区画道路6-23号線	高根沢町	3.7	3.7				
道路	区画道路4-1号線	高根沢町	5.0	5.0				
公園	街区公園2号	高根沢町	47.0			3.0	28.0	1
公園	街区公園3号	高根沢町	33.8			3.4		3
古都保存·緑地保全等事業								
河川								
下水道								
駐車場有効利用システム								
地域生活基盤施設	宝積寺駅東第1駐輪場	高根沢町	19.5		0.7	18.8		
地域生活基盤施設	宝積寺駅東第2駐輪場	高根沢町	36.0	36.0				
高質空間形成施設		Test field 2003	30,0	23,0				
高次都市施設								
中心拠点誘導施設								
連携生活拠点誘導施設								
生活拠点誘導施設								
高齢者交流拠点誘導施設								
既存建造物活用事業 土地区画整理事業								
市街地再開発事業								
住宅街区整備事業								
バリアフリー環境整備促進事業 優良建築物等整備事業								
住宅市街地 如点開発型								
公会救借 沿道等整備型								
事業 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業								
住宅地区改良事業等								
都心共同住宅供給事業 公営住宅等整備								
都市再生住宅等整備								
防災街区整備事業								
<u>計</u> 選事業			395.5	44.7	15.2	58.2	124.0	1
市业	事業箇所名	事業主体	交付対象	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年
事業 細項目 地域創造			事業費					
支援事業								
事業活用								
調査 まちづくり活動								
推進事業								
計			0			0		
├ ├進捗率 (%)			395.5	44.7 11.3%	15.2 15.1%	58.2 29.9%	124.0 61.2%	10
				11.0%	10.1%	20.0%	01.270	1
考)都市機能立地支援関連事業				亚出 左皮	東武 左左	亚武 左克	双击 左索	
事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年
			ナ 本尺					
			1 0 1	0	0	0	0	0

道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 _{注1)}		事業 手法 _{注2})	工種	延長 m	幅整備前 m	整備	整備後車線数車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 ^{百万円}	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容	都市計画 決定 (3) 年月	備 考
<道路>				-											
町道375号線	~	地	高根沢町	-	改良	593	9.0	9.0	1	_	250.5	H30∼R4	道路改築	_	
区画道路6-23号線	~	地	高根沢町	_	新設	37	_	6.0	1	_	3.7	H30∼R4	道路新設	_	
区画道路4-1号線	~	地	高根沢町	_	新設	34		4.0∼6.	. 1	_	5.0	H30∼R4	道路新設		
	~			_											
	~			_											

(参考)

<関連事業>							

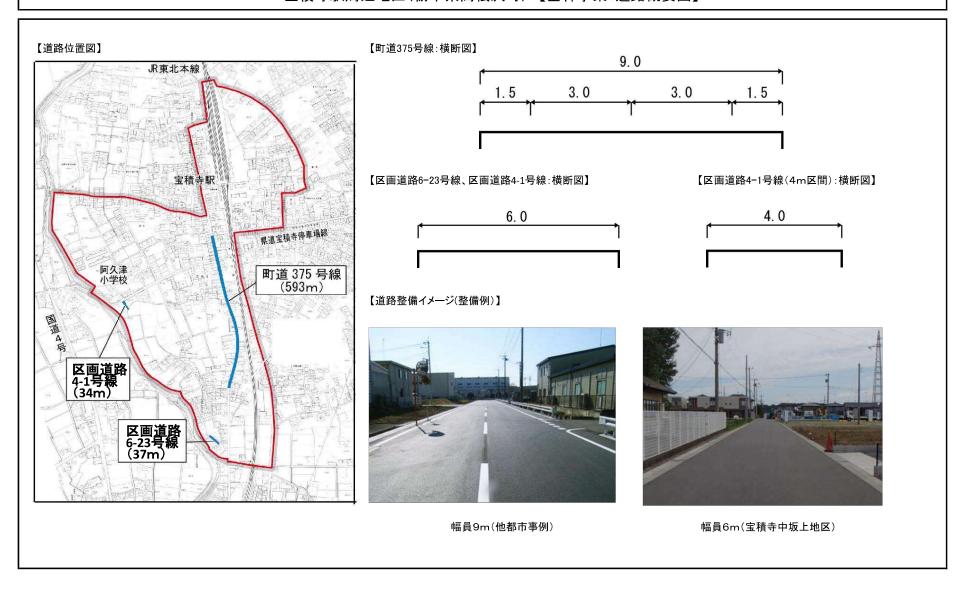
- *本調書にはアク交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。
 - 注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

< 関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

- 注2) 〈関連事業〉について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。
- 注3)施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名
- 注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載
 - (例)·道路改築:交通量(人/日)、混雑度等
 - ・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等
- * 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。
- * 不足する場合は適宜行を追加すること

宝積寺駅周辺地区(栃木県高根沢町)【基幹事業:道路概要図】



公園(都市公園補助事業採択要件外)

					交付	期間内事業費		
公園等名(*1)	種別等(*2)	事業主体(*3)	概要(面積(㎡)等)	交付期間内	設計費	用地費	施設整備費	備考(*5)
			(*4)	事業費(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	
街区公園2号	街区公園	高根沢町	2,200	47.0	4.0		43.0	植栽、遊具、芝生、トイレ、あずまや
街区公園3号	街区公園	高根沢町	3,000	33.8	3.4		30.4	植栽、遊具、芝生
合計	_	_	_	80.8	7.4		73.4	_

^{*1} 公園等名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

都市公園でない場合は「無」を記入し、「概要(面積等)」欄に制度上の位置付け(条例設置公園等)を簡潔に記載。

^{*2 「}種別等」欄には、都市公園の種別である「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「動植物公園」、「歴史公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

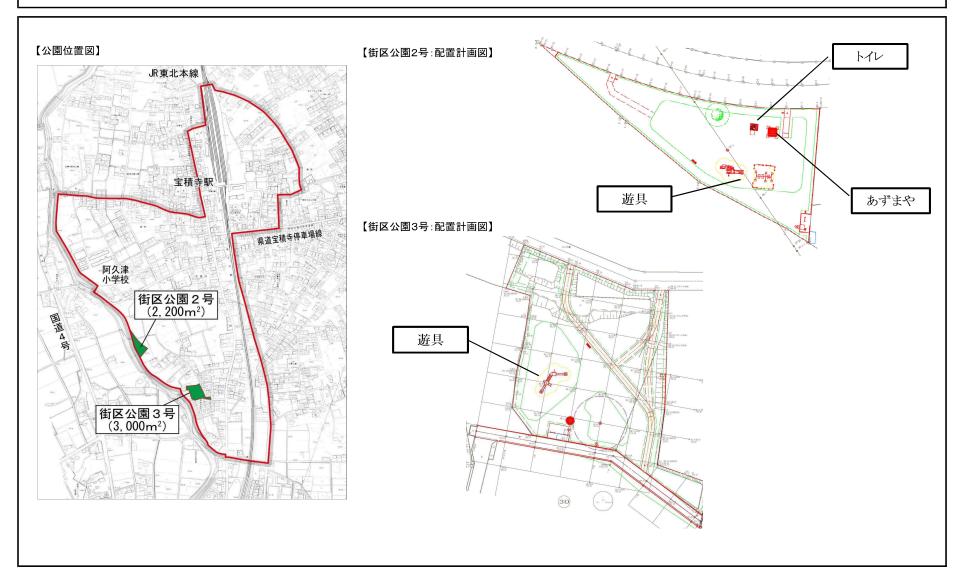
^{*3「}事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

^{*4「}概要(面積(m²)等)」欄には、都市公園でない場合に公園としての制度上の位置づけを記入する他、計画面積(単位: m²)等を記入すること。

^{*5「}備考」欄には整備する主な施設(園路、植栽、あずまや、体験学習施設等)を簡潔に記載。

^{*6} 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。

宝積寺駅周辺地区(栃木県高根沢町)【基幹事業:公園概要図】



地域生活基盤施設

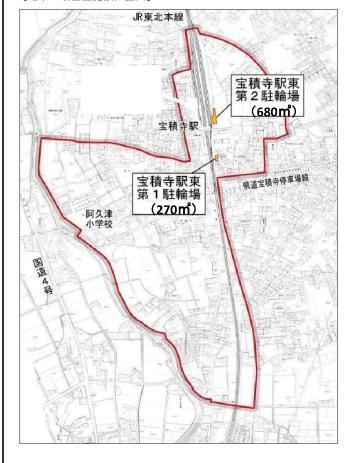
単位:百万円

<u> </u>						交付期間内事			単位,日刀门
			概要						
交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	(面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	備考
緑地								_	
広場								_	
駐車場									
自転車駐車場	宝積寺駅東第1駐輪 場	高根沢町	$270 \mathrm{m}^2$	19.5	1.4		18.1		既存駐輪場における屋根の設置
自転車駐車場	宝積寺駅東第2駐輪 場	高根沢町	$680 \mathrm{m}^2$	36.0	2.1		33.9		II
荷物共同集配施設									
公開空地								_	
情報板								_	
地域防災施設	施設種別:								
人工地盤								_	
合計		_	_	55.5	3.5		52.0		

- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- 駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- •自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

宝積寺地区(栃木県高根沢町) 【基幹事業:地域生活基盤施設概要図】

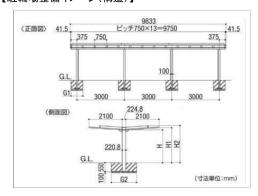
【地域生活基盤施設位置図】



【駐輪場整備イメ―ジ(写真)】



【駐輪場整備イメージ(構造)】



【駐輪場整備イメージ(照明施設)】

